

大津町 町長

金田 ひでき

かなだ

新しい大津に進める、

民間出身 × **政策本位** × **現場主義**

- 1982年 大津町生まれ 42歳
- 慶應義塾大学 経済学部を卒業後、第一生命保険(東京)にて、業務効率化、国際業務、海外駐在、支社課長などを担当・歴任
- 30歳から大津町議を2期8年間務めた後、2021年2月より現職

shinpu

新風!

vol.35

台湾半導体大手TSMC(JASM)の熊本進出が発表され、町には誰も予想していなかった未曾有の変化が起きています。

そうした激動の中でも、町政運営にご理解とご協力をいただいた多くの皆さまのお陰で、新たに発生した課題への対応や未来への新たな種

まきを着実にやりながら、当初掲げた「101の具体策」についても、そのすべてに着手し、多くを進めることができました。

皆様のこれまでのご協力に心から感謝を申し上げるとともに、これからも様々な取組みをともに全力で進めていくことをお約束いたします。

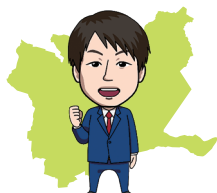
町民の皆さまとともに歩んできた「新しい大津」への挑戦と実績

- | | | |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 町内全街灯のLED化 ■ 街中や河川監視カメラの増設 ■ 防災無線内容のLINE配信 ■ 太陽光発電設備規制条例の制定 ■ 18歳までの医療費無償化 ■ 保育所でのオムツ持ち帰りの廃止 ■ 小中学校AI学習ソフトの導入 ■ 子ども第三の居場所の設置 ■ 大型複合遊具公園の整備(インクルーシブ公園) ■ 高齢者免許返納への支援制度の創設 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 認知症サポーター既取得者研修の開催 ■ 熊本健康アプリの導入 ■ 手話言語条例の制定 ■ まちなかバスの運行開始 ■ JA移動販売車のエリア拡大 ■ スマート農業導入助成の創設 ■ 鳥獣被害や道路不具合等のスマホ報告システムの導入 ■ くまモンベースの誘致 ■ 空き家利活用への補助制度の創設 ■ 通信制高校を中心とした教育拠点の誘致 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 企業創業支援助成制度の創設 ■ 産業支援型企業の誘致 ■ ふるさとの納税の強化と寄付増加 ■ 大津町初の女性副町長 ■ オンライン手続きの大幅拡充 ■ 税金支払い等でのクレジットカード・QR決済の導入 ■ 非公務員型(SPI)採用試験の導入 ■ まちづくり町民懇談会の定期開催(計20回超) |
|---|--|--|

※一部をご紹介します

発行 金田ひでき後援会

✉ ozu.kanada.h@gmail.com



【101の具体策】および、その進捗状況を
公式WEBサイトに掲載しています！



かなだ ひでき

検索

公式WEB



町長就任から4年弱。大津町はどう変化したの？

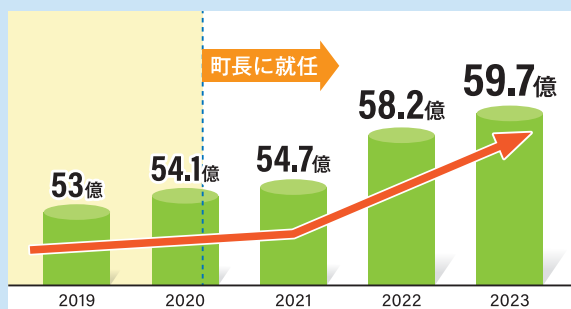
01

町税収入が増えています

人口増加や企業誘致等によって税収は順調に伸ばせています。増えた税収を行政サービスの充実に生かすことで、生活環境や暮らしを維持・向上させながら、更なる賑わいを生むことができます。



▼町税収入推移（一般会計決算：収入済額）



参照：大津町決算資料を集計（端数切下げ）

※期間は年度表記のため、「2020」は2020年4月から2021年3月までを指します。

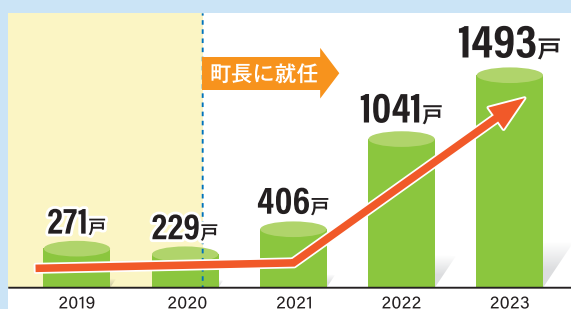
02

住宅開発が加速しています

今後約50年で国内総人口は約4千万人減少すると予測され、うち約3千万人が15～64歳の生産年齢人口です。今後も住みよい町であり続けるために、将来の担い手も増やす必要があります。



▼開発申請戸数（戸建て+集合住宅の室数）



参照：大津町まちづくり懇談会資料

03

民間との新たな連携が進んでいます

住民ニーズが多様化する中、役場だけでは対処が難しい課題も増えています。企業や団体等の力をお借りすることで、住民がより充実して暮らせるように取り組んでいます。



企業や大学との
包括連携協定

+ 7団体

高齢者等
見守りネットワーク

+ 6団体

災害時応援協定

+ 6団体

今後の取組みと基本姿勢

1 【101の具体策】大綱の更なる推進

- ① 命を守る徹底した防災・防犯対策
- ② 子育て支援・教育環境日本一のまちづくり
- ③ 人生100年時代を見据えた福祉
- ④ 活気とにぎわいを生む仕組みづくり
- ⑤ 町内産業支援と活性化
- ⑥ 町民に信頼され、愛される役場へ



2 4つの基本姿勢の継続

- ① 民間の知恵と活力を生かす
- ② 先進技術（ICT）の活用
- ③ 具体的な制度と仕組み化
- ④ 強力なトップセールス



3 【新しい大津】の都市づくり

- ① 肥後大津駅の周辺整備と活性化
- ② 空港アクセス鉄道と中間駅・周辺開発
- ③ 渋滞緩和と賑わい創出への道路計画
- ④ 町全体の活性化への都市計画



TSMCの進出発表以降、様々な変化が起っています。人や企業が増えても環境が悪化するばかりなら本末転倒ですが、将来に向けて動き出さなければ我々の10年後20年後、さらに次世代を守ることはできません。「100年に1度」と言われる急激な変化の中で、発生する課題は最小限に抑えながら、行政サービスや都市機能など、今と未来へ向けて伸ばすべきを確実に伸ばしていきます。